

安全データシート
ハードナビゲーター洗剤
JAP2150

JIS Z 7253:2019準拠

作成日: 2015 年 5 月 21 日

改訂日: 2024 年 8 月 28 日

改訂番号:2.5

1. 化学品及び会社情報

1.1. 製品識別情報

製品名	ハードナビゲーター洗剤 (水酸化カリウム、水酸化ナトリウム、エチレンジアミン四酢酸を含む)
UFI	2WD0-202J-N005-2K8F

1.2. 物質または混合物の確認済み関連用途および非推奨用途

推奨用途	洗浄剤、アルカリ性
推奨使用者	専門知識を備えたユーザーに限定

1.3. 安全データシート提供者の情報

製造元	販売元
DeLaval Operations SP. z.o.o	デラバル株式会社
ul. Robotnicza 72	北海道札幌市北区北7条西1丁目2-6
53-608 Wrocław	電話番号: (011) 738 2311、FAX 番号: (011) 738 2312
ポーランド	営業時間: 9:00~17:15 (土日祝除く)

2. 危険有害性の要約

2.1. 物質または混合物の分類

規則（EC）No 1272/2008 による分類

本節の H フレーズの全文については、第 16 節を参照してください。

急性毒性 - 経口	カテゴリー4. (H302)
皮膚腐食/炎症	カテゴリー1. サブカテゴリーA (H314)
重篤な目損傷/目炎症	カテゴリー1. (H318)
物理的危険性	金属腐食のおそれがあります カテゴリー1. (H290)

2.2. ラベル要素

規則（EC）No 1272/2008 に準拠したラベル

ハザードピクトグラム



信号語

危険

危険性声明

H302 - 飲み込むと有害
H314 - 重篤な皮膚の薬傷・目の損傷
H290 - 金属腐食のおそれ

注意事項

P102 - 子供の手の届かないところに置くこと。
P280 - 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
P301 + P312 - 飲み込んだ場合：気分が悪い時は医師に連絡すること。
P305 + P351 + P338 - 目に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
P303 + P361 + P353 - 皮膚(または髪)にかかった場合：直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぐこと/取り除くこと。皮膚を流水/シャワーで洗うこと。
P501 - 地方条例に従って内容/容器を処分してください。

水酸化カリウム、水酸化ナトリウム、エチレンジアミン四酢酸を含有。

その他の危険性

3. 組成及び成分情報

3.1. 物質

適用外

3.2. 混合物

製剤の化学的特性

化学名	EC 番号	CAS 番号	重量%	EU - GHS 分類	REACH 登録番号
水酸化カリウム	215-181-3	1310-58-3	10 - 20	急性毒性 4 (H302) 皮膚腐食性 1A (H314) 金属 腐食性 1 (H290)	01-2119487136-33
水酸化ナトリウム	215-185-5	1310-73-2	10 - 20	皮膚腐食性 1A (H314) 金属腐食性 1 (H290)	01-2119457892-27
エチレンジアミン四酢酸	200-573-9	64-02-8	5 - 10	急性毒性 4 (H302) 急性毒性 4 (H332) 目損傷 1 (H318) 特定標的臓器毒性、RE 2 (H373)	01-2119486762-27-0000

本節の H フレーズの全文については、第 16 節を参照してください。

4. 応急措置

4.1. 応急措置の解説

一般的な助言	ただちに治療が必要です。病院まで付き添ってこの安全データシートを提示してください。
目に入った場合	ただちに治療が必要です。ただちに十分な水で洗い流し、まぶたの下も 15 分以上洗い流してください。洗い流している際は、目を大きく見開いてください。
皮膚に付着した場合	石鹼と十分な水ですぐに洗い流し、汚染された服や靴を脱いでください。
飲み込んだ場合	ただちに治療が必要です。ばく露状態から運び出して寝かせます。水で口を洗い、十分な量の水を飲んでください。無理に嘔吐させないでください。無意識の人に口から物を与えないでください。ただちに医師が毒物センターを呼んでください。
吸引した場合	空気の新鮮な場所に移動してください。息をしていない場合は、人工呼吸を施してください、呼吸困難な場合は、酸素吸入を施してください。ただちに医師が毒物センターを呼んでください。
応急措置を行う人の保護	身体のプロテクターを使用してください。皮膚、目、または衣服への接触を避けてください。

4.2. 急性と遅発型両方の最も重要な症状と影響

急性の影響	これまでの実績ならびに寄せられた情報によれば、指定通りに使用して、取り扱い限り、本製品による有害な影響はありません。
遅発型の影響	知見なし。
過剰ばく露の影響	知見なし。

4.3. ただちに医療的な対応や特別の治療を受ける必要性の指示

医者への指示	症状に基づいて治療してください。
--------	------------------

5. 火災時の措置

5.1. 消火剤

適切な消火剤	粉末消火剤、二酸化炭素（CO ₂ ）、水噴霧、アルコール耐性消火薬剤
使ってはならない消火剤	なし

5.2. 物質や混合物によって生ずる特別な危険性

化学薬品によって生ずる固有の危険性	熱分解で刺激性ガスと蒸気が発生するおそれがあります。火事や爆発が発生したときは、ガスを吸入しないでください。
-------------------	--

5.3. 消防士への助言

消防士の保護具と注意事項	いかなる火災時でも、自給式圧力呼吸装置（国家検定合格品）と完全装備の保護具を着用してください。
--------------	---

6. 漏出時の措置

6.1. 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

人体に対する注意事項	人々を安全な場所に避難させてください。人々を流出した薬品や漏れた薬品から遠ざけてください。身体のプロテクターを使用してください。
その他の情報	詳細については、第 12 節を参照してください

6.2. 環境に対する注意事項

新たな漏れや流出を防止する上で、安全上の問題がなければ、防止措置を講じてください。排水に流れ込まないように注意してください。

6.3. 封じ込め及び浄化の方法及び機材

堰き止め。不活性吸収剤で吸い上げてください。排水に流れ込まないように注意してください。処分するまでは適切な閉鎖式の容器で保管してください。

6.4. その他参照すべき節

詳細については、第 12 節を参照してください。

人体の保護については、第 8 節を参照してください。

処分上の注意については、第 13 節を参照してください。

7. 取扱い及び保管上の注意

7.1. 取扱い上の注意事項

取扱い

皮膚や目、または衣服への接触を避けること。換気が不十分な場合は、適切な呼吸装置を装着してください。

衛生一般の注意事項

飲食物や牛の給餌係に近づけないでください。本製品を使用するときは、飲食や喫煙をしないでください。汚染した作業着は、作業場所から持ち出さないでください。皮膚、目、または衣服への接触を避けてください。適切な手袋と目/顔の保護具を着用してください。

7.2. 保管上の注意事項

保管

容器は密閉して、乾燥した、涼しい、換気の良い場所に保管してください。適切なラベルを貼った容器で保管してください。直射日光の下に置かないでください。金属に近づけないでください。金属が腐食するおそれがあります

ドイツ保管クラス

8A 可燃性腐食性物質

7.3. 具体的なエンドユーザー

ばく露シナリオ

適用外

その他ガイドライン

適用外

8. ばく露防止及び保護措置

8.1. 管理パラメーター

導出無毒性量 (DNEL)

情報なし

無影響濃度予測値 (PNEC)

情報なし

8.2. ばく露防止

工学的管理

特に閉鎖領域では、適切な換気を確保してください。

個人用保護具

目の保護

サイドシールド付き保護眼鏡。

皮膚の保護

長袖の衣服、耐薬品性エプロン、ブーツを着用してください。

手の保護

ネオプレン手袋

呼吸保護

ばく露限度を超える濃度に作業員がさらされるときは、適切な認定保護マスクを着用してください。換気が不十分な場合は、適切な呼吸装置を装着してください。

環境ばく露制御値

情報なし

9. 物理的及び化学的性質

9.1. 基本的な物理的及び化学的性質に関する情報

物理的状态	液体
外観	ライトイエロー
臭い	刺激臭
臭い閾値	情報なし
特性	値
pH	(1 %) 12.5
融点/範囲	データなし
沸点/範囲	データなし
引火点	データなし
蒸気圧	データなし
水溶性	データなし
その他溶剤における溶解性	データなし
分配係数: オクタノール/水なし	データなし
自然発火温度	データなし
溶解度	データなし
粘度	データなし
爆発性	適用外
酸化特性	適用外

9.2. その他情報

密度	1.360 g/mL
----	------------

10. 安定性及び反応性

10.1. 反応性

データなし

10.2. 化学安定性

安定性	標準状態で安定。
-----	----------

10.3. 危険反応の可能性

危険な重合	正常な処理下では発生しません。危険な重合は正常な処理下では発生しません。
危険反応の可能性	通常の使用条件下でなし。

10.4. 避けるべき条件

熱、炎、火花 長期に渡って空気や湿気に露出させること。燃やすと不快で有毒なガスが発生します。加熱すると危険なガスが発生します。熱分解を避けるため、加熱しないでください。

10.5. 混触危険物質

混触危険物質	強酸・強アルカリとは混和不可。酸化剤と混和不可。
--------	--------------------------

10.6. 危険有害な分解生成物

熱分解で刺激性ガスと蒸気が発生するおそれがあります。

11. 有害性情報

11.1. 毒物学的影響に関する情報

急性毒性	
吸入	情報なし
目に接触	情報なし
皮膚に付着	情報なし
飲み込み	飲む込むと有害

化学名	LD50 経口	LD50 経皮	LC50 吸入
水酸化カリウム	214 mg/kg (ラット)		
水酸化ナトリウム	-	1350 mg/kg (ウサギ)	
エチレンジアミン四酢酸	1658 mg/kg (ラット)		1.5 mg/L (ATE - D/M)

刺激性	情報なし
腐食性	腐食する。皮膚に重度の火傷や目の損傷を引き起こす。
感作	情報なし
変異原性	突然変異源にリストされた成分なし
発がん性	知見なし
生殖毒性	知見なし
発生効果	知見なし
特定標的臓器毒性 - 単回ばく露	情報なし
特定標的臓器毒性 - 反復ばく露	情報なし
吸引性呼吸器有害性	情報なし

12. 環境影響情報

12.1. 毒性

生態毒性 環境に危険とされる物質や廃水処理プラントで分解できない物質は含有していません。

化学名	藻類/水生植物	魚類	マイクロトックス	ミジンコ
水酸化ナトリウム		LC50 (96 時間) 45.4 mg/L (オンコリンクスミキス)		EC50 (48時間): 40.4 mg/l (Ceriodaphnia dubia) >100 mg/l (daphnia) (OECD202)
エチレンジアミン四酢酸	1.01: 72 時間 Desmodesmus subspicatus (デスモデスス属) mg/L EC50	41: 96 時間 Lepomis macrochirus (ブルーギル属) mg/L LC50 止水 59.8: 96 時間 Pimephales promelas (ファットヘッドミノー) mg/L LC50 止水		

12.2. 残留性・分解性

本製品に含まれる界面活性剤は、洗剤に関する規則 (EC) No.648/2004に定められた生分解性基準を満たしています。この主張を裏付けるデータは、加盟国の管轄当局が直接要求した場合、または洗剤製造業者の要求があった場合に提供されるよう、当該当局の要求に応じて保持されています。

12.3. 生体蓄積性

情報なし

化学名	分配係数
水酸化カリウム	0.65 0.83

12.4. 土壌中の移動性

情報なし

12.5. PBT とvPvB 評価の結果

情報なし

12.6. その他の悪影響

知見なし

13. 廃棄上の注意**13.1. 廃棄物処理方法**

残留物の廃棄物/未使用製品	地方条例に従って処分してください
汚染梱包材料	地方条例に従って処分してください
その他の情報	ヨーロッパ廃棄物カタログによれば、廃棄物コードは、製品固有ではなく、用途固有になっています。 廃棄物コードは製品を使用する用途に応じてユーザーが割り当てることとします。

14. 輸送上の注意**IMDG/IMO（危険物船舶運送規則/国際海事機関）**

14.1. UN 番号	1719
14.2. 適切な輸送名称	1719 - 苛性アルカリ 液体、亜酸化窒素（水酸化ナトリウム、水酸化カリウム）
14.3. 危険性クラス	8
14.4. 梱包グループ	III
14.5. 環境的危険性	情報なし
14.6. 特別条項	なし
14.7. MARPOL と IBC コードの付録 II に準拠したバルク輸送	情報なし

ADR/RID（欧州危険物国際道路輸送協定/欧州危険物国際鉄道輸送規則）

14.1. UN 番号	1719
14.2. 適切な輸送名称	1719 - 苛性アルカリ 液体、亜酸化窒素（水酸化ナトリウム、水酸化カリウム）
14.3. 危険性クラス	8
14.4. 梱包グループ	III
14.5. 環境的危険性	情報なし
14.6. 特別条項	なし
分類コード	80
14.7. MARPOL と IBC コードの付録 II に準拠したバルク輸送	情報なし

IATA/ICAO（国際航空輸送協会/国際民間航空機関）

14.1. UN 番号	1719
14.2. 適切な輸送名称	1719 - 苛性アルカリ 液体、亜酸化窒素（水酸化ナトリウム、水酸化カリウム）
14.3. 危険性クラス	8
14.4. 梱包グループ	III
14.5. 環境的危険性	情報なし
14.6. 特別条項	なし
14.7. MARPOL と IBC コードの付録 II に準拠したバルク輸送	情報なし

15. 適用法令**15.1. 物質や混合物固有の安全、保健、環境に関する規制/法律****国内規制情報**

労働安全衛生法	表示対象物、通知対象物（別表第 9 の 319）
毒物及び劇物取締法	劇物（法律別表第 2 の 53、法律別表第 2 の 54）
水質汚濁防止法	指定物質（政令第 3 条の 3 第 8 号、政令第 3 条の 3 第 6 号）

日本化学工業協会（JCIA）GHSガイドライン、2012年6月

JIS Z 7253:2019 GHS に基づく化学品の危険有害性情報の伝達 - 表示および安全データシート (SDS)
JIS Z 7252:2019「化学品の分類及び表示に関する世界調和システム (GHS)」に基づく化学品の分類

EU の法律

規則 1907/2006 (REACH)
規則 878/2020 (REACH附属書II改正)
規則 1272/2008 (物質及び混合物の分類、包装及び表示に関する規則)
指令 2000/39/CE (OEL)
規則 648/2004/CE (洗剤)
規則 649/2012/CE (PIC)
指令 2008/98/EC (廃棄物に関する)
指令 98/24/CE

国際的目録

EINECS/ELINCS 全成分はリストに掲載または免除されています。

凡例

EINECS/ELINCS - 欧州既存商業化学物質インベントリー/EU 届出化学物質リスト

15.2. 化学品安全性評価

データなし

16. その他の情報

第 2 節と第 3 節で参照した H 声明の全文

H290 - 金属腐食のおそれ
H302 - 飲み込むと有害
H314 - 重篤な皮膚の薬傷・目の損傷
H318 - 重篤な目の損傷
H332 - 飲み込むと有害
H373 - 長期にわたる、または反復暴露により臓器の障害のおそれ

規則 (EC) No 1272/2008に基づく分類

人体への健康リスク、物理的・化学的リスク及び環境への危険性に関する分類は、計算方法と、入手可能な場合は試験データの組み合わせに基づいて導出された。

主要な参考文献とデータソース

www.ChemADVISOR.com/

作成日: 2015年 5 月 21 日

改訂日: 2024年 8 月 28 日

改訂番号: 2.5

改訂注記:

改訂理由 更新項目 : 12.2

免責について

本安全データシートに記載されている情報は、発行時点における当社の知る限り、入手可能な情報、確信に基づき正確を期しました。記載された情報は、安全な取扱い、使用、加工、保管、輸送、廃棄及び放出に関する指針としてのみ意図されたものであり、保証や品質仕様とみなされるべきではありません。本情報は、指定された特定の物質のみ関連するものであり、本文で特に明記されていない限り、他の物質との組合せで使用される場合

や、いかなる工程においても有効とは限りません。

安全データシート巻末